

第2 【事業の状況】

1 【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

当社グループは、人材派遣・請負事業を中心に、人材紹介事業、福利厚生アウトソーシングなどの人材関連事業を行っており、提供するサービスの性格上、生産実績の記載に馴染まないため、記載しておりません。

(2) 受注実績

生産実績と同様の理由により、記載しておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりとなります。

| | 平成22年5月期 第2四半期連結会計期間 | | | 平成22年5月期 第2四半期連結累計期間 | | |
|----------------|-------------------------|------------|--------------|-------------------------|------------|--------------|
| | 売上高 (百万円) | 構成比 (%) | 前年同期比 (%) | 売上高 (百万円) | 構成比 (%) | 前年同期比 (%) |
| クラリカル（一般事務） | 19,631 | 43.7 | 73.5 | 40,782 | 44.3 | 75.2 |
| テクニカル（専門事務） | 6,428 | 14.3 | 78.9 | 13,366 | 14.5 | 78.8 |
| ITエンジニアリング | 4,375 | 9.8 | 76.7 | 8,999 | 9.8 | 78.0 |
| 営業・販売職 | 2,468 | 5.5 | 61.0 | 5,372 | 5.8 | 64.6 |
| その他の派遣（注）3 | 1,671 | 3.7 | 64.4 | 3,401 | 3.7 | 61.8 |
| 請負（注）3 | 3,114 | 6.9 | 122.5 | 5,997 | 6.5 | 123.4 |
| 派遣付随業務 | 24 | 0.1 | 50.7 | 69 | 0.1 | 71.7 |
| 人材派遣・請負事業 | 37,715 | 84.0 | 75.7 | 77,989 | 84.7 | 76.8 |
| 人材紹介事業 | 594 | 1.3 | 35.3 | 1,415 | 1.6 | 40.5 |
| 人材派遣・請負、人材紹介事業 | 38,309 | 85.3 | 74.4 | 79,405 | 86.3 | 75.6 |
| 再就職支援事業 | 2,896 | 6.4 | 215.2 | 5,176 | 5.6 | 179.1 |
| アウトソーシング事業 | 3,264 | 7.3 | 88.7 | 6,629 | 7.2 | 91.1 |
| その他の事業 | 438 | 1.0 | 101.0 | 858 | 0.9 | 92.6 |
| 合計 | 44,908 | 100.0 | 78.9 | 92,069 | 100.0 | 79.3 |

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

3 従来、「その他の派遣・請負」として記載しておりましたが、請負事業の重要性が増してきたことから、第1四半期連結累計期間より「その他の派遣」及び「請負」として記載しております。

上記に記載した当第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結累計期間における売上高を地域別に示すと、次のとおりとなります。

| | 平成22年5月期 第2四半期連結会計期間 | | | 平成22年5月期 第2四半期連結累計期間 | | |
|----------|-------------------------|------------|--------------|-------------------------|------------|--------------|
| | 売上高 (百万円) | 構成比 (%) | 前年同期比 (%) | 売上高 (百万円) | 構成比 (%) | 前年同期比 (%) |
| 北海道・東北 | 1,011 | 2.3 | 77.1 | 2,088 | 2.3 | 77.7 |
| 関東(東京以外) | 3,916 | 8.7 | 74.8 | 8,006 | 8.7 | 74.8 |
| 東京 | 24,090 | 53.6 | 83.7 | 49,143 | 53.4 | 83.8 |
| 東海・北信越 | 4,620 | 10.3 | 70.8 | 9,508 | 10.3 | 71.8 |
| 関西 | 7,116 | 15.8 | 76.6 | 14,766 | 16.0 | 77.8 |
| 中国・四国・九州 | 3,651 | 8.1 | 70.9 | 7,511 | 8.2 | 71.8 |
| 海外 | 502 | 1.2 | 76.6 | 1,044 | 1.1 | 75.0 |
| 合計 | 44,908 | 100.0 | 78.9 | 92,069 | 100.0 | 79.3 |

2 【事業等のリスク】

当第2四半期連結会計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

該当事項はありません。

4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、本四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

・当第2四半期の経営成績

第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、輸出の持ち直しなど一部で景気回復の動きが見られたものの、先行きの不透明感が払拭出来ない状況が続きました。また、雇用調整助成金等の支給により、企業における雇用の過剰感が続き、失業率も高水準で推移するなど雇用情勢は依然として厳しい状況にありました。

このような環境の下、当社グループにおいては、人材派遣事業では金融業やサービス業を中心に新規受注が下げ止まるなど底入れの兆しが見られたものの、企業の雇用過剰感が続いたことから回復には至らず、また、人材紹介事業においても需要低迷が続く厳しい状況となりました。一方で、再就職支援事業は企業の雇用調整を受けて需要が大幅に増加したほか、注力分野であるインソーシング（請負）事業も企業の業務見直しを受けて引き続き拡大しました。これらの結果、当第2四半期連結会計期間の売上高は44,908百万円（前年同四半期比21.1%減）となりました。

利益面では、再就職支援事業の大幅増収による利益下支えがあったものの、人材派遣および人材紹介事業の減収による利益減に加え、人材派遣事業において派遣スタッフの有給休暇取得が増加したことなどにより、売上総利益率が19.7%（前年同四半期比0.4%ポイント減）と低下し、売上総利益は8,855百万円（前年同四半期比22.6%減）となりました。販管費については募集費、人件費等を中心に一層のコスト削減を進め、前年同四半期比で2,880百万円減の7,815百万円（前年同四半期比26.9%減）と大幅に抑制した結果、連結営業利益は1,039百万円（前年同四半期比40.7%増）、連結経常利益は1,052百万円（前年同四半期比17.6%増）となりました。

しかしながら、連結子会社の少数株主利益の割合が増加したことに加え、一部子会社の繰延税金資産の取崩し等により法人税等調整額が膨らみ、四半期純損失は594百万円（前年同四半期は110百万円の四半期純損失）となりました。

■連結業績

第2四半期連結会計期間

| | 平成22年5月期 | 平成21年5月期 | 増減率 |
|--------|-----------|-----------|--------|
| 売上高 | 44,908百万円 | 56,950百万円 | △21.1% |
| 営業利益 | 1,039百万円 | 738百万円 | 40.7% |
| 経常利益 | 1,052百万円 | 894百万円 | 17.6% |
| 四半期純損益 | △594百万円 | △110百万円 | — |

第2四半期連結累計期間

| | 平成22年5月期 | 平成21年5月期 | 増減率 |
|--------|-----------|------------|--------|
| 売上高 | 92,069百万円 | 116,086百万円 | △20.7% |
| 営業利益 | 905百万円 | 1,598百万円 | △43.4% |
| 経常利益 | 933百万円 | 1,803百万円 | △48.3% |
| 四半期純損益 | △1,696百万円 | 203百万円 | — |

・事業の種類別セグメントの業績（セグメント間取引消去前）

①人材派遣・請負、人材紹介事業 売上高 38,437百万円、営業利益 435百万円

（人材派遣・請負事業） 売上高 37,842百万円

当社グループが手がけるオフィスワーク中心の人材派遣事業は、金融業やサービス業等を中心に新規受注が下げ止まりつつあり、派遣契約の終了も一巡しつつあるように見られます。しかしながら、企業における雇用過剰感が続いたことから回復には至らず、稼働者数の減少傾向が続き、派遣先企業における残業抑制や派遣スタッフの有給休暇取得の影響もあいまって減収となりました。

職種別では、一般事務（クラリカル）分野は低調に推移しましたが、専門職派遣の強化を目的に三井物産グループの派遣子会社を平成21年7月に株式会社パソナに吸収合併したことが貿易事務分野の伸長に貢献し、専門事務分野（テクニカル）のマイナス幅は他職種に比べ抑えられました。一方、営業・販売職は自由化職種の派遣可能期間満了に伴う契約終了影響もあってマイナス幅が拡大しました。

重点注力分野であるインソーシング（請負）事業は、企業の業務効率化の流れを受け、受付、事務センターやコールセンターなどの受託が順調に推移したほか、パブリック関連の新規案件が増加した結果、売上高は3,134百万円（前年同四半期比23.0%増）となりました。

以上の結果、人材派遣・請負事業の売上高は37,842百万円（前年同四半期比24.1%減）となりました。

（人材紹介事業） 売上高 595百万円

国内の人材紹介事業においては、依然として企業の採用抑制が続くと同時に、選考基準が引き上げられマッチングが難しくなっています。また、紹介予定派遣の需要についても低調に推移しており、売上高は452百万円（前年同四半期比68.0%減）となりました。海外の人材紹介事業も需要低迷が続き、売上高は142百万円（前年同四半期比47.3%減）となりました。

結果、人材紹介事業全体の売上高は595百万円（前年同四半期比64.7%減）と大幅な減収となりました。

当セグメントの利益については、人材派遣、人材紹介双方の大幅な減収により、売上総利益が減少したことに加え、人材派遣事業において派遣スタッフの有給休暇取得が前年同四半期比で増加したこと等の影響により、セグメントの粗利率も低下しました。募集費や人件費を中心に販管費を大幅に削減したものの吸収できず、セグメントの売上高は38,437百万円（前年同四半期比25.5%減）、営業利益は435百万円（前年同四半期比52.4%減）となりました。

②再就職支援事業 売上高 2,899百万円、営業利益 998百万円

企業においては、早期退職、希望退職等の雇用調整が続き、追加的な雇用調整も増加したことから、再就職支援の受注は大幅に増加しました。当社グループでは、人材紹介部門をはじめ他部門からの配置転換によりコンサルタントを増員し、サービスレベルの維持と再就職先企業の開拓に注力しました。その結果、売上高は2,899百万円（前年同四半期比115.1%増）、営業利益は998百万円（前年同四半期比442.2%増）と大幅な増収増益となりました。

③アウトソーシング事業 売上高 3,326百万円、営業利益 498百万円

当社子会社で福利厚生アウトソーシングサービスを手がける株式会社ベネフィット・ワンでは、大企業・官公庁等の法人会員に対して提案営業を推進し、ワークライフ・バランスに配慮した福利厚生サービスの提供に注力しました。また、「特定健診・特定保健指導」等のヘルスケアサービスの拡充や、カスタマー・ロイヤリティ・プログラム（顧客満足度向上のための物販およびサービス提供）等の新規サービスの拡販に取り組み、個人および法人会員への重層的なサービス提供体制を強化しました。

新規サービスの立ち上がりが想定よりも遅れたことなどにより、売上高は3,326百万円（前年同四半期比12.1%減）、営業利益は498百万円（前年同四半期比8.6%減）にとどまりましたが、収益面は計画に対し概ね堅調に推移しました。

④その他の事業 売上高 1,101百万円、営業損失 81百万円

保育関連事業や語学教室の運営などの教育事業のほか、グループ内シェアードサービス会社等を含んでいます。シェアード化推進のため、前連結会計年度にシェアード会社を2社設立したことから、売上高は1,101百万円（前年同四半期比74.2%増）、営業損失は81百万円（前年同四半期は55百万円の営業利益）となりました。

⑤消去又は全社 売上高 △856百万円、営業利益 △811百万円

グループ間取引および純粋持株会社である株式会社パソナグループの販管費が含まれております。当第2四半期連結会計期間は人件費を中心に販管費を抑制し、全社コストを削減しました。

■セグメント別業績

第2四半期連結会計期間

| 売上高 | 平成22年5月期 | 平成21年5月期 | 増減率 |
|--------------|-----------|-----------|--------|
| 人材派遣・請負、人材紹介 | 38,437百万円 | 51,570百万円 | △25.5% |
| 人材派遣・請負 | 37,842百万円 | 49,884百万円 | △24.1% |
| 人材紹介 | 595百万円 | 1,686百万円 | △64.7% |
| 再就職支援 | 2,899百万円 | 1,347百万円 | 115.1% |
| アウトソーシング | 3,326百万円 | 3,785百万円 | △12.1% |
| その他 | 1,101百万円 | 632百万円 | 74.2% |
| 消去又は全社 | △856百万円 | △385百万円 | — |
| 合計 | 44,908百万円 | 56,950百万円 | △21.1% |

| 営業損益 | 平成22年5月期 | 平成21年5月期 | 増減率 |
|--------------|----------|----------|--------|
| 人材派遣・請負、人材紹介 | 435百万円 | 913百万円 | △52.4% |
| 再就職支援 | 998百万円 | 184百万円 | 442.2% |
| アウトソーシング | 498百万円 | 545百万円 | △8.6% |
| その他 | △81百万円 | 55百万円 | — |
| 消去又は全社 | △811百万円 | △960百万円 | — |
| 合計 | 1,039百万円 | 738百万円 | 40.7% |

第2四半期連結累計期間

| 売上高 | 平成22年5月期 | 平成21年5月期 | 増減率 |
|--------------|-----------|------------|--------|
| 人材派遣・請負、人材紹介 | 79,658百万円 | 105,161百万円 | △24.3% |
| 人材派遣・請負 | 78,239百万円 | 101,665百万円 | △23.0% |
| 人材紹介 | 1,418百万円 | 3,496百万円 | △59.4% |
| 再就職支援 | 5,179百万円 | 2,893百万円 | 79.0% |
| アウトソーシング | 6,758百万円 | 7,479百万円 | △9.6% |
| その他 | 2,122百万円 | 1,287百万円 | 64.8% |
| 消去又は全社 | △1,648百万円 | △735百万円 | — |
| 合計 | 92,069百万円 | 116,086百万円 | △20.7% |

| 営業損益 | 平成22年5月期 | 平成21年5月期 | 増減率 |
|--------------|-----------|-----------|--------|
| 人材派遣・請負、人材紹介 | 281百万円 | 2,025百万円 | △86.1% |
| 再就職支援 | 1,614百万円 | 618百万円 | 161.1% |
| アウトソーシング | 663百万円 | 758百万円 | △12.5% |
| その他 | △107百万円 | 24百万円 | — |
| 消去又は全社 | △1,547百万円 | △1,828百万円 | — |
| 合計 | 905百万円 | 1,598百万円 | △43.4% |

(2) 財政状態の分析

①資産

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度に比べて12,601百万円減少(22.7%減)し、42,866百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少7,237百万円、売掛金の減少1,489百万円等によるものです。

②負債

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度に比べて9,950百万円減少(32.8%減)し、20,368百万円となりました。これは主に、短期借入金の減少6,166百万円、未払費用の減少1,733百万円、買掛金の減少839百万円等によるものです。

③純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度に比べて2,651百万円減少(10.5%減)し、22,497百万円となりました。これは主に、四半期純損失1,696百万円、配当金の支払233百万円等によるものです。

これらの結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて5.9%ポイント増加し、41.3%となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、第1四半期連結会計期間末に比べて2,073百万円減少し、6,648百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、292百万円(前第2四半期連結会計期間1,931百万円の増加)となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、73百万円(同1,020百万円の減少)となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、2,266百万円(同2,826百万円の減少)となりました。これは主に、短期借入金の返済による減少2,190百万円等によるものです。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結会計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。